

愛知・名古屋 2026 選手等交流用メタバース空間製作業務 企画提案書等作成要領

企画提案書等については、下記のとおり作成すること。

1 総則

- ・企画提案書等の用紙サイズは、原則、日本産業規格 A4 判縦方向、横書き、左綴じとする。
- ・印刷については、カラー、白黒を問わない。
- ・作成にあたっては、下記留意事項のほか、各様式の注意書きを参照すること。
- ・実演用のメタバースは、企画提案書とは別に準備すること。

2 企画書（任意様式）

- ・企画書は 20 ページ以内とすること（表紙を付す場合は、表紙を含まない）。
- ・文章を補完するために、イラスト・図等を使用しても構わない。
- ・デザイン案の作成は、公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会の知的財産であるコアグラフィックス、エンブレム、マスコット等を基にイベント及び大会を盛り上げる要素を加えて作成すること。
- ・次に掲げる提案項目①～⑫について、具体的に、わかりやすく簡潔に記載すること。

（1）企画書記載の提案項目

- ① 空間を製作するためのコンセプト、大会のために集まる選手等の交流の場としての本空間の活用についての考え
- ② 業務に関わる担当者を記載した実施体制、各者の実績
- ③ 空間製作案（デザイン、装飾、楽しませる仕掛けを含む）
- ④ 構築するメタバース空間の各エリアのイメージ、利用者を楽しませる仕掛け、多言語対応について、アバターについて
以下の具体的な企画案を含む。
 - ・ロビー空間、コミュニケーションラウンジのイメージ
 - ・パブリックビューイングビューイングエリアのイメージ、運用内容
 - ・観光案内エリアのイメージ
- ⑤ ログイン画面の紹介動画、利用者の識別方法、チュートリアル機能について
- ⑥ テスト運用の実施について
- ⑦ コンプライアンス・セキュリティ対策について
- ⑧ アクセシビリティに関する対策について
- ⑨ 管理者権限で実施できること
- ⑩ 分析機能について
- ⑪ PR コンテンツの製作について
- ⑫ 各業務の工程計画・進行スケジュール

（2）留意事項

- ・提案者が運用予定のメタバースプラットフォームを記載すること。
- ・2026 年度に運用を行うプラットフォーム事業者が、実施可能な企画とすること。

・メタバースプラットフォームの利用料やサーバの増補費など、事業実施期間外に発生が見込まれる費用は、2026年度の費用として企画提案書にご記載ください。

3 見積書（任意様式）

- ・見積金額の内訳が分かる書類（積算内訳書）を添付したうえで提出すること。
- ・本業務に係る全ての経費について、可能な限り具体的に積算根拠を記載すること。
- ・本業務の全部又は主要部分を一括して第三者に委託することはできないが、事業の一部を再委託する場合は、再委託の範囲と再委託先に支払う経費が明らかになるように記載すること。